

災害時の相互協力に向けた「災害協定」を 鹿児島市と締結

鹿児島市（森博幸 市長）と日本ガス株式会社（本社 鹿児島市中央町8番地2 代表取締役社長 津曲貞利）は2019年3月14日、「災害時における都市ガス設備復旧等に関する協定（以下、災害協定）」を締結しました。

災害協定の目的は、都市ガス設備の早期復旧と被災者支援について相互に協力して迅速かつ的確に実施することで鹿児島市民生活の安定を図るものです。

内容は、相互間のスムーズな連絡体制を確立するとともに、鹿児島市は日本ガスに対して建物・道路の被害状況、広報の協力、可能な範囲で前進基地に関わる用地等の提供を行います。

また、日本ガスは鹿児島市に対して独自で設置する地震計情報（19箇所）、都市ガス設備の被害状況、避難所施設へ代替熱源等の提供を優先的に行います。

今後、鹿児島市と日本ガスは災害時の復旧活動に万全を期すため情報共有や共同訓練を年1回以上実施して円滑な連携を図り、災害対策に取り組んで参ります。

尚、災害協定式（調印式）は下記のとおり執り行われました。

日 時：2019年3月14日（木）14：15～14：30

場 所：鹿児島市役所本館2階応接室（住所：鹿児島市山下町11番1号）

出席者

<鹿児島市>鹿児島市長 森 博幸 様
危機管理局長 星野 泰啓 様
危機管理局次長 尾ノ上 優二 様

<日本ガス>代表取締役社長 津曲 貞利
常務取締役 後田 義彦
取締役 瀬戸口 忠
導管グループ長 松田 悟

以上